

シナリオ 魔女化した魔法少女 (ver.2)

脚本製作者：秋山真琴

難易度 ★★★★★

シナリオの特徴

幾回ものループを経て、ついに巡りあった歴戦の主人公と脚本家の直接対決を実現するシナリオです。条件的に惨劇を未然に防ぐのは極めて難しいことから、主人公は最後の戦いまでに、全キャラクターの全役職を見抜くことが勝利の秘訣となります。一方、脚本家は、いかに役職を伏せたまま、効率的に惨劇を成立させていくかがポイントとなります。

物語の背景としては、男子学生に片思いを抱いていた女子学生が魔女になってしまうというものです。発言によって、ルールY「僕と契約しようよ」と勘違いさせることも一興です。

脚本家への指針

このシナリオの骨子は、ただひとつ「女子学生＝ウィッチ」という役職を、最後まで隠し通すことです。

全役職を当てるという目的意識を主人公に持ってもらうため、第1ループにサラリーマン（シリアルキラー）の能力で巫女（フレンド）を殺し、男子学生（ラバーズ）を殺しお嬢様（メインラバーズ）に不安カウンターを乗せて、ループを終了させてください。これでルールX1とルールX2の全容が白日の下に明かされたことになります。

その後、第2ループ及び第3ループにおいては、巫女に女子学生を占われないよう注意しつつ、迅速に惨劇を発生させてください。どうしても条件を満たせないようであれば、神社、学校、都市と複数の場所にカードを伏せて、学校に暗躍カウンターを2つ乗せましょう。ただし、それまでに女子学生に暗躍カウンターを2つ乗せておかないと、この集団は事実上敗北を意味しますのでご注意ください。

脚本家の勝利条件

- 1 学校に2つ以上の暗躍カウンターを置く
巨大時限爆弾Xの存在
- 2 フレンドの殺害
自殺、殺人事件、シリアルキラーの能力
- 3 主人公の殺害
メインラバーズの能力

非公開シート

ルールY	巨大時限爆弾Xの存在
ルールX1	恋愛模様
ルールX2	潜む殺人鬼

人物	役職
男子学生	ラバーズ
女子学生	ウィッチ
お嬢様	メインラバーズ
巫女	フレンド
刑事	ミスリダーダー
サラリーマン	シリアルキラー
情報屋	パーソン
医者	パーソン
入院患者	パーソン

日数	事件	犯人
2	不安拡大	お嬢様
4	自殺	巫女
5	殺人事件	男子学生

公開シート

ループ回数	3	1ループ日数	6
惨劇セット	Basic Tragedy		
使用マップ	(学校)	(神社)	(都市)
相談	可	不可	不可
			(病院)

日数	事件予定
1	
2	不安拡大
3	
4	自殺
5	殺人事件
6	
7	
8	
9	
10	